

これまでのあゆみ

平成 24 年度	7 月	厚生労働省モデル事業「在宅・医療連携拠点事業」開始(全国 105 か所)
	8 月	暮らしの保健室 開始(以降、毎年度実施)
	10 月	幸手団地健康と暮らし支え合い協議会 設置(以降、毎年度実施)
平成 25 年度	4 月	在宅医療連携拠点事業推進室「菜のはな」設置
	10 月	地域包括ケア会議 設置(以降、毎年度実施)
	3 月	第一回市民の集い 開催(以降、毎年度実施)
		ケアカフェさって(平成 28 年度より「ケアカフェ」と改める)
平成 26 年度	5 月	みんなのカンファ 開始(以降、毎年度実施)
平成 28 年度	4 月	北葛北部在宅医療・介護連携推進会議 設置 (幸手市と杉戸町から北葛北部医師会が事業受託)
平成 30 年度	7 月	メディカルケアステーション運用ポリシー作成
令和元年度		ピアサポート会 開始(以降、毎年度実施)
令和 2 年度		入退院支援ルール作成
令和 3 年度		「地域ケア拠点」に名称変更 菜のはな公式 LINE アカウント 開設

※1…【8050 問題】

引きこもりの若者を親が支えている場合、それが長期化すると収入・介護・生活などの問題が発生するようになります。これは 80 代の親と 50 代の子の親子関係での問題であることから「8050 問題」と呼ばれるようになりました。

※2…【ケアラー】

高齢・身体上・精神上の障害または疾病等により援助を必要とする親族・友人や、その他の身近な人に対して、無償で介護・看護・日常生活上の世話やその他の援助をサポートしている人のこと。そのうち 18 歳未満の方がヤングケアラーです。

「菜のはな」に関するお問合せはこちらまで

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス
東埼玉総合病院 地域ケア拠点「菜のはな」

住所 〒340-0153 埼玉県幸手市吉野 517-5

電話 0480-40-1311 メール nanohana@jin-ai.or.jp

幸手市と杉戸町が共同実施。北葛北部医師会が委託を受け、東埼玉総合病院内に地域ケア拠点を設置し、運営しています。

＜幸手市・杉戸町＞

地域ケア拠点

菜のはな

気になること・困りごと
叶えたい思いなど…
どんな内容でもお話しください。

地域の『なんでも屋さん』で良いのです

『菜のはな』は、在宅医療や介護を希望される方、さまざまな健康や暮らしのお悩みを抱える方の幅広いご相談に対応しています。

例えば「洗濯機が壊れちゃって…」と相談をしてくださった方のお話を詳しく聞いてみると、その日常にある「困った」の後ろには、ヤングケアラー^(※1)や8050問題^(※2)、老老介護など大きな問題が隠れていることが多くあります。

「介護はまだ関係ない」と思っている若い方達も、お子様が病気になった！という時には意外と動揺してしまうもの。そういう時も『菜のはな』にご相談してくださって大丈夫。

ご両親の介護なども現実にはゆっくりとやって来ます。「最近ちょっと心配だけれど、どこに相談したら良いのかな…？」という時のために、『菜のはな』のことを心に留めておいてください。

「気軽な相談がなんでもできる場所」を、私たちは作っています。

地域まるごとなんでも相談

寄りそってくれている「誰か」がいると思えるだけで、強くなれる…



携帯 080-9685-3378

TEL 0480-40-1311

(東埼玉総合病院代表)

【電話受付時間】

月～金 9:00～17:00

※祝日・年末年始を除く

菜のはな公式 LINE アカウント開設しました



暮らしの悩みやご家族の介護・療養について、医療的ケアのこと…なんでもお気軽にLINEからご相談ください。地域の情報も発信しています！



暮らしの保健室



みんなのカンファ



訪問支援



ケアカフェ幸せ杉



市民の集い